

持続可能な社会づくりの3大柱

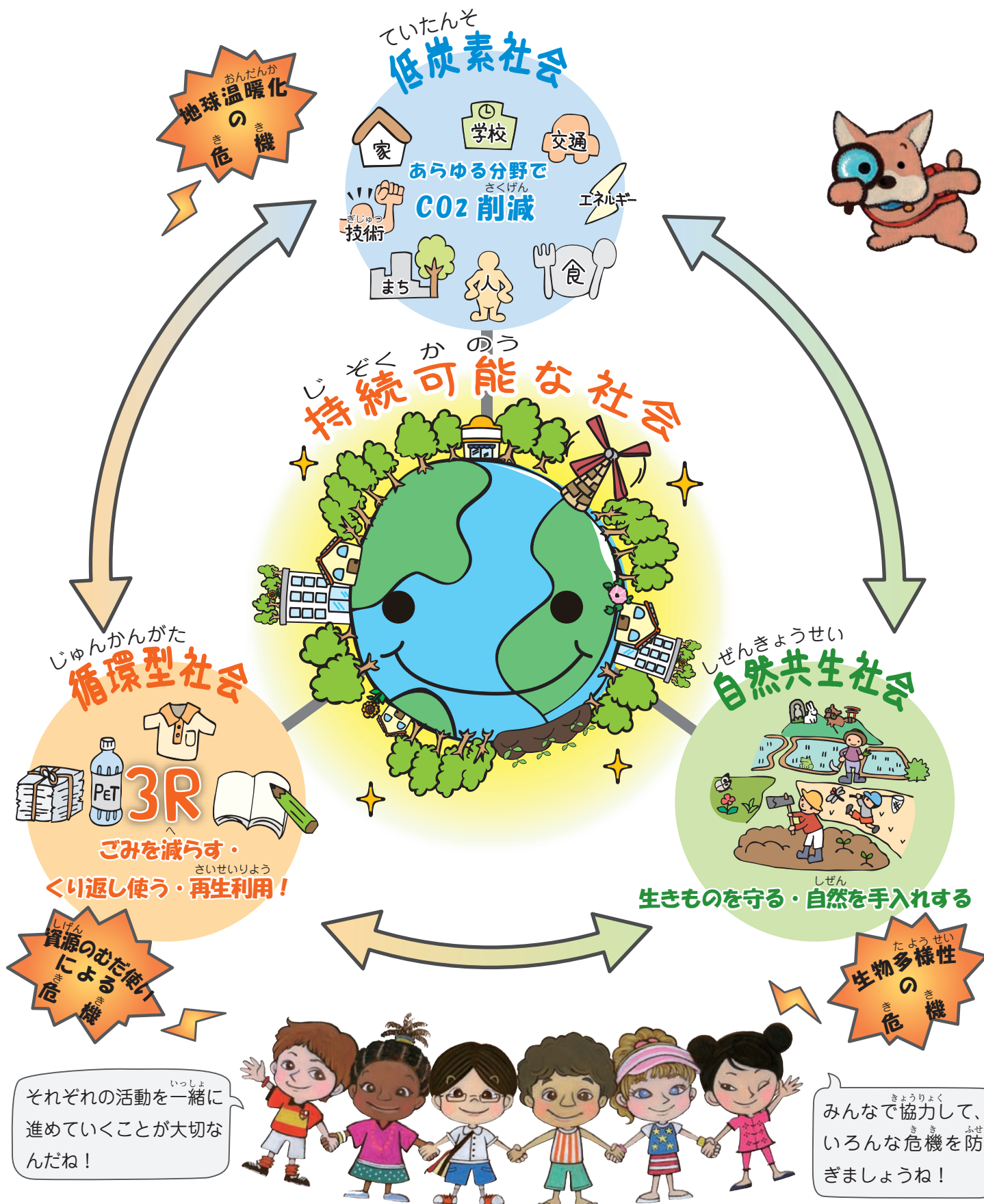
① もっとくわしく。
 平成20年版環境・循環型社会白書：P35～54を見てね。

わたしのECO日記

Q7 家の掃除、今日はできたかな？

①こまめにしているから、いつも洗剤いらす(5点) ②洗剤は環境にやさしいものを使っている(3点) ③めったにしない！たまった汚れは洗剤でゴシゴシ(0点)

低炭素社会・循環型社会・自然共生社会の3つがそろって、「持続可能な社会」が生まれます。



持続可能な社会に向けて、大人はもちろん、こどもたちにもできることがたくさんあります。
 「自分にできることから始める」これが持続可能な社会に近づく第一歩です。

低炭素スタイル

- 人がいない場所の電気は消そう！
- 湯沸かし器やエアコンの温度設定はこまめに！
- 省エネタイプの製品を選ぼう！
- 早く寝て、エネルギーを節約！

循環スタイル

- 買う前に本当に必要か考えよう！
- 不要な包装や、レジ袋は断ろう！
- 使い捨て製品はなるべく利用しない！
- ごみの分別は守ろう！

自然共生スタイル

- 野鳥などの生きものの観察をしよう！
- 環境活動などに参加しよう！
- 博物館などの学習施設に行ってみよう！
- 地元で採れた旬のものを食べよう！

<わたしのチャレンジ宣言>

身近にできる温暖化防止の取り組みを紹介しているよ！チェックしてみよう。
 (http://www.team-6.jp/try-1kg/ 携帯の方はこちら www.team-6.jp/mobile/)

トピックス TOPICS

森を作る - 万里の長城植樹活動 -

競泳、北島康介選手の2冠などで盛り上がった2008年夏の北京オリンピック。その開催の4ヶ月前、日本と中国の両国から2千人のボランティアが、万里の長城周辺の苗木を植えました。
 財団法人イオン環境財団は、長年にわたる戦禍や生活のための伐採により荒廃した万里の長城周辺に森を再生する植樹活動を1998年に開始。2009年には累計100万本をめざして植樹を進めています。「その土地本来の木を植える」という植物生態学者の宮脇昭博士の考えのもと、未来のこどもたちのためにモウコナラ等の土地本来の苗木を育てて植えたのです！この先何百年何千年と続く森ができていくのが楽しみです。



自然を想うたくさんの気持ちが、大きな森となりますように…。

写真：財団法人イオン環境財団